

商品名 カルタンOD錠500mg 医薬品基本情報

薬効	2190 その他の循環器官用薬	一般名	沈降炭酸カルシウム口腔内崩壊錠
英名	Caltan OD	剤型	錠
薬価	6.10	規格	500mg 1錠
メーカー	ヴィアトリス製薬	毒劇区分	

カルタンOD錠500mgの効能・効果

(透析中の慢性腎不全、保存期慢性腎不全)の高リン血症の改善

カルタンOD錠500mgの使用制限等

1. 甲状腺機能低下症、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 薬物過敏症の既往、心機能障害、肺機能障害、便秘、高カルシウム血症、血中カルシウム濃度として11mg/dL以上、無酸症	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

カルタンOD錠500mgの副作用等

1. 代謝異常、アルカローシス、電解質失調、高カルシウム血症、血中カルシウム濃度として11mg/dL以上、腎結石、尿路結石、下痢、悪心、胃酸反動性分泌、過敏症、そう痒感	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
2. 便秘、Al-P上昇、γ-GTP上昇、LDH上昇、トリグリセライド上昇、AST上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
3. 血中カルシウム濃度上昇	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
4. 血中マグネシウム濃度が上昇	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

カルタンOD錠500mgの相互作用

1. 薬剤名等：ポリスチレンスルホン酸ナトリウム

発現事象	吸収・排泄に影響	投与条件	-
理由・原因	二価の金属イオンとしてのキレート作用、同時に服用した他の併用薬剤の吸収を阻害、本剤は、アルカリ性であるため、消化管内のpHを上昇させ、あるいは体内に吸収後に体液のpHを上昇、本剤は、無機質の微細な粉末を錠剤としたもので、種々の物質と結合	指示	慎重投与

2. 薬剤名等：ポリスチレンスルホン酸カルシウム

発現事象	吸収・排泄に影響	投与条件	-
理由・原因	二価の金属イオンとしてのキレート作用、同時に服用した他の併用薬剤の吸収を阻害、本剤は、アルカリ性であるため、消化管内のpHを上昇させ、あるいは体内に吸収後に体液のpHを上昇、本剤は、無機質の微細な粉末を錠剤としたもので、種々の物質と結合	指示	慎重投与

3. 薬剤名等：キニジン硫酸塩水和物

発現事象	吸収・排泄に影響	投与条件	-
理由・原因	本剤は、アルカリ性であるため、消化管内のpHを上昇させ、あるいは体内に吸収後に体液のpHを上昇	指示	慎重投与

4. 薬剤名等：テトラサイクリン系抗生物質

発現事象	相互に吸収が低下し効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、カルシウムと難溶性の塩を生成し、抗生物質の腸管吸収を妨げる、本剤のキレート作用	指示	注意

5. 薬剤名等：ニューキノロン系抗菌剤

発現事象	相互に吸収が低下し効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤は、カルシウムと難溶性の塩を生成し、抗生物質の腸管吸収を妨げる、本剤のキレート作用	指示	注意

6. 薬剤名等：大量の牛乳

発現事象	アルカローシス、高カルシウム血症、高窒素血症、milk－alkali syndrome	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

7. 薬剤名等：活性型ビタミンD剤

発現事象	高カルシウム血症	投与条件	-
理由・原因	活性型ビタミンD製剤はカルシウムの吸収を促進	指示	注意

8. 薬剤名等：ロキサデュスタット

発現事象	作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	ロキサデュスタットを酢酸カルシウムと同時投与したところ、ロキサデュスタットのAUCinfが低下	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.